

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年12月8日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年12月8日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容 | グレード | 発見日 |
|----|---|-------|-------|
| 1 | <p>【6号機廃棄物処理建屋大物搬入口前における水の漏えいについて】</p> <p>協力企業作業員が、6号機廃棄物処理建屋大物搬入口前のコンクリート面、および、側溝にケーブル洞道内に溜まっていた水が漏えいしたことを確認。</p> <p>原因は、ケーブル洞道内の仮設照明を点灯するため、仮設照明の電源ケーブルをコンセントに差し込むところ、誤って、ケーブル洞道内に設置されていた仮設ポンプの電源ケーブルをコンセントに差し込んだことにより、ケーブル洞道内に溜まっていた水が、6号機廃棄物処理建屋大物搬入口前に漏えいしたと判明。</p> <p>漏えいを確認後、誤って差し込んだ電源ケーブルを直ちに引き抜き、漏えいが停止したことを確認。</p> <p>漏えいした水については、回収済み。</p> <p>今後、仮設ポンプの電源ケーブルを誤ってコンセントに差し込んだ原因について深掘りし、再発防止対策を検討。</p> | G II | 12月4日 |
| 2 | <p>【増設多核種除去設備の炭酸ソーダ製造スキッド1制御盤のシーケンサ不良について】</p> <p>当直員が、増設多核種除去設備の炭酸ソーダ製造スキッド1運転時に「給水異常」警報が発生したことを確認。</p> <p>現場確認したところ、給水弁が開操作しても開動作せず、また、操作していないにも関わらず開閉動作をすることから、炭酸ソーダ製造スキッド1制御盤のシーケンサ不良と推定。</p> <p>当該給水弁の前弁を閉止し、給水を防止。</p> <p>炭酸ソーダ製造スキッド2・3が使用可能であることから、増設多核種除去設備の運転に影響なし。</p> <p>今後、原因調査を行い、修理予定。</p> | G III | 12月2日 |